

「多文化共生」を考える研修会2019

兵庫県には、155か国、約10.8万人の外国人県民が住んでおり、さまざまな場面で接する機会が増えています。文化や言語、生活習慣の違いを認め合い、互いに尊重し合う多文化社会の実現をめざし、今回で19回目を迎える「『多文化共生』を考える研修会」を下記内容で開催します。多文化共生の魅力や課題など、見て、聞いて、一緒に考えましょう。

第1回 8月21日(水) 会場 国際健康開発センター3階 会議室1

【総論】

13:30~13:35 主催者あいさつ

13:35~15:00 「メディアが報じない在日外国人労働者の実態」

出井 康博 (ジャーナリスト)



1965年、岡山県生まれ。ジャーナリスト。早稲田大学政治経済学部卒業。英字紙「日経ウィークリー」記者、米国黒人問題専門のシンクタンク「政治経済研究ジョイント・センター」(ワシントンDC)客員研究員を経て、フリー。著書に『移民クライシス 偽装留学生、奴隷労働の最前線』(角川新書)、『ルポ ニッポン絶望工場』(講談社+α新書)、『長寿大国の虚構 外国人介護士の現場を追う』(新潮社)など多数。

15:15~16:45

「日本育ちのアフリカ青年が見た不思議の国ニッポン」

星野 ルネ(タレント、漫画家)

漫画家&タレント。1984年カメルーン生まれ。4歳の時に母の結婚に伴い来日し、兵庫県姫路市で育つ。高校卒業後、兵庫県内で就職をしたが自分の生き立ちが人々の関心や共感を集めることを発見し、25歳で上京。

タレント活動の傍ら、ツイッター上で発表していた自分の日常のエッセイ漫画が話題となり、2018年8月に『まんが アフリカ少年が日本で育った結果』(毎日新聞出版)として出版された。現在、毎日小学生新聞にて「アフリカ少年!毎日が冒険」、FINDERSにて「アフリカンジャパニーズ・ビジネス周遊記」連載中。ツイッター @RENEhosino

第3回 8月28日(水) 会場 国際健康開発センター3階 会議室1

【移住する人々の状況】

13:30~15:00 「イギリスの若者女性ムスリムについて

——「信仰」を通じた社会統合——

安達 智史 (近畿大学総合社会学部准教授)

15:15~16:45 「日本の難民受け入れと未来」

岡本 富美子 (公益財団法人 笹川平和財団)

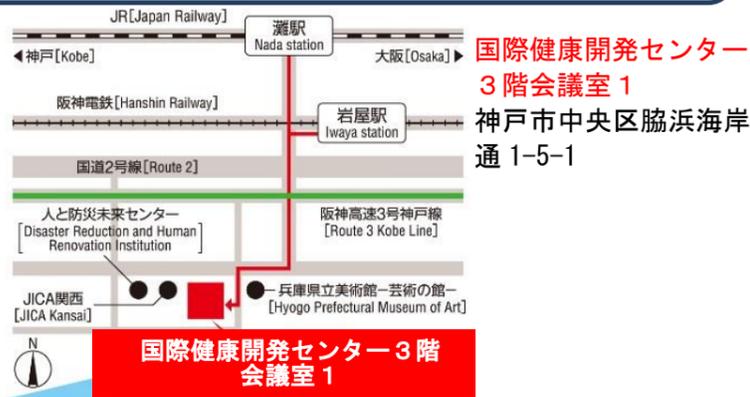
会場

8月21日

(水)

8月28日

(金)



第2回 8月23日(金) 会場 海外移住と文化の交流センター5階

【外国にルーツを持つ子どもの教育】

13:30~15:00 「日本語を母語としない子どもの教科学習に

必要なこと」

志村 ゆかり (関西学院大学日本語教育センター日本語常勤講師)

15:15~16:45 「日本語指導が必要な児童生徒のニーズと

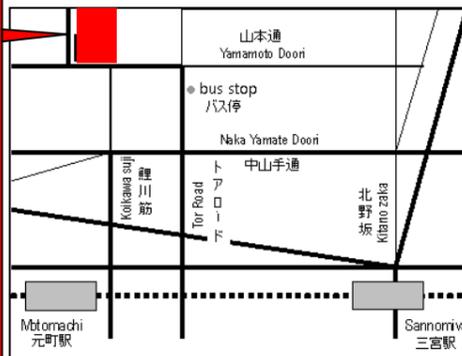
ボランティアの役割」

坂口 有芸 (研究者)

16:50~17:00 「母語センターについて」

松原 マリナ (NPO法人 関西ブラジル人コミュニティ理事長)

海外移住と文化の交流センター(旧神戸移住センター)5階ホール



〈会場〉

海外移住と文化の交流センター

5階ホール

神戸市中央区山本通3-19-8

JR、阪神元町駅下車北へ徒歩15分程度

第4回 8月30日(金)

会場 ふたば国際プラザ

【入管難民法改正と移住労働者】

13:30~15:00 「岐阜県を中心とした中部地方の実習生支援活動について」

甄 凱 (岐阜一般労働組合)

15:15~16:45 「日本の移民政策の課題」

高谷 幸 (大阪大学大学院人間科学研究科准教授)

16:50~17:00 「ひょうご多文化共生総合相談センターについて」

福島 泰正 (兵庫県外国人県民インフォメーションセンター長)

ふたば国際プラザ

〒653-0042 兵庫県神戸市長田区二葉町7丁目1番18号 ふたば学舎1階1-5
JR・地下鉄西神山手線・地下鉄海岸線「新長田駅」より南へ徒歩約13分、地下鉄海岸線「駒ヶ林駅」出入口1より西へ徒歩約6分



【資料代】 500円/回 (全回参加で初回納付の方のみ1,500円)

【申込締切】 8月15日(木)

【申込方法】 ①お名前、②所属等、③連絡先(TEL、FAX又はE-mail)、④参加を希望する日の4点を明記して、FAX又はE-mailで下記申込先までお申し込みください。

【申込・問い合わせ先】

NPO法人 神戸定住外国人支援センター(KFC)

TEL:078-612-2402 FAX:078-612-3052 E-mail:kfc@social-b.net

1回だけでも参加できます

各回定員60名

主催:(公財)兵庫県国際交流協会、NPO法人神戸定住外国人支援センター(KFC)、兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市